

令和元年度 長崎県立大村工業高等学校 自己評価表(職員)

学 校	真理と正義を愛し、平和的な郷土および国家を担う責任を自覚し、社会の発展に寄与する心身ともに健康な工業
学 校	『精神一到くせいんいっとう』～人間力の向上～
前 年 度 の	前年度は前期学校評価をもとに分掌・学科・学年の組織評価そして本年度の組織目標に反映させた。全職員の総
本 年 度 重 点	(1)生徒一人ひとりの個性を尊重し、社会性豊かな工業人を育てる。

※次の4～1の評価を、別紙の回答用紙にマークして下さい。

評価項目	具体項目	目 標	具体的方策	評価	R1 後期	R1 前期	H30	H29 後期	H29 前期
<b>1 組織運営 教育活動の円滑化、教師集団の協調性に関わる教育的成果の評価</b>									
校 務 分 掌	組 織 的 な 活 動 と 運 営	分掌内規の再検討と各分 掌間の連携を図る。	各分掌内規の見直しを図る。	(1)	3.0	3.0	2.8	3.1	2.9
			各分掌間の連携・連絡を密にする。	(2)	3.0	3.0	2.9	3.0	2.8
<b>2 学校経営 全職員が共通の理念にたった教育的成果の評価</b>									
学 校 経 営	職 員 意 識 の 向 上	全職員がチームとして、互 いに協力・補佐し、生徒の 規範意識の向上に努め る。	正副担任・顧問・教科担任等全職員が連携を強め、生徒のし つけ、問題行動の予防、規範意識の向上を図る。	(3)	3.0	3.1	3.1	3.0	3.0
			一人で抱え込まない、悩まない協力体制を築き、お互いを補佐 する気持ちを持つ。	(4)	2.9	3.1	3.0	3.0	2.9
学 年 経 営	1 学年経営	基本的な生活習慣を確立さ せ、大村工業生としての自 覚を持たせる。	欠席・遅刻・早退がないように、自己管理に努めさせる。	(5)	3.1	3.1	3.2	3.1	3.1
			正しい整髪服装、ワンストップ挨拶を定着させる。	(6)	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9
			于自他動、甘徳行等守に怒意を有つに感及し取り組むよに促 す。	(7)	3.1	3.0	3.0	3.1	3.0
			真実に授業に参加する態度を定着させ、基礎学力の向上を図 る。	(8)	2.9	3.0	2.9	3.0	3.0
			各種資格取得に本気で取り組み、達成感、充実感を持たせ ることで、専門学科への興味・関心を深めさせる。	(9)	3.2	3.1	3.1	3.1	3.0
	2 学年経営	学習に主体的に取り組む 態度を育て、進路につい て自ら考えさせる。	企業見学会や職業講話・進路ガイダンス等を通し、進路目標を 確立させる。	(10)	3.1	3.1	3.0	3.2	2.9
			ワンストップ挨拶を心がけさせ、健康的な規則正しい生活を送 らせる。	(11)	3.0	3.0	3.1	3.2	3.0
			学習と部活動の両立を実現させる。	(12)	3.0	3.0	2.8	2.9	2.9
			行事や特別活動などに、積極的に取り組ませる。	(13)	3.2	3.1	3.1	3.3	3.1
			校歌、第二応援歌をしっかりと歌うことで愛校心を育む。	(14)	2.9	2.8			
3 学年経営	授業や家庭学習などに對 して主体的に取り組む態 度を育む。	真剣な態度で授業に取り組みせ、自ら考え学ぶ姿勢を身につ けさせる。	(15)	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	
		たくさんの資格取得・検定試験に意欲的に取り組ませる。	(16)	3.1	3.2	3.1	3.2	3.1	
		大人としての礼儀やマナーを習得させ、社会人になるための心 構えを持たせる。	(17)	3.0	3.0	3.0	3.1	3.0	
		進路ガイダンスやインターンシップを通して、自身の進路を確 立させる。	(18)	3.1	3.1	3.1	3.2	3.1	
		生徒・保護者の希望を尊 重した進路実現を目指し、 生徒が自分の持てる力を すべて発揮できるよう指導 する。	(19)	3.2	3.1	3.2	3.1	3.0	
学 級 経 営	学級目標の設定	各学級目標を設定する。	社会人としての態度や常識を身につけさせ、社会性豊かな生 徒を育てる。	(20)	3.0	3.0	3.0	3.4	3.3
			行事や特別活動などに、積極的に取り組ませる。	(21)	3.2	3.2			
			授業への取り組みがなご、主体的に行動できるよに指導す る。	(22)	3.0	3.1	2.9	3.0	3.0
			各種の資格試験及び検定試験等に意欲的に取り組み、多くの 資格を有して卒業させる。	(23)	3.1	3.2	3.2	3.2	3.1
			身だしなみ、挨拶、行動など大村工業生としてのプライドを心 がけて行動するように指導する。	(24)	3.1	3.1	3.1	3.0	3.0
自分に与えられた役割に責任を持ち、他者を尊重して行動で きるように指導する。	(25)	3.1	3.0	3.1	3.0	3.1			
(26)	3.1	3.0	3.0	3.1	3.0				
<b>3 教育活動 教育活動全般における計画的・組織的な教育的成果の評価</b>									
教 育 課 程 の 編 成	教育課程の編成	本校の実態に即した、特 色ある教育課程を編成す る。	生徒の多種多様な進路実現に向けた教育課程の編成を検討 する。	(27)	3.1	3.0	3.0	3.0	3.1
			基礎・基本を大切にしたい手厚い授業に努める。	(28)	3.1	3.0	3.1	3.1	3.1
教 科 指 導	基礎学力の向上	基礎基本の充実。	家庭学習の確保に取り組み、基礎学力の定着を図る。	(29)	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6
			周到に準備された教材と板書による充実した授業に努める。	(30)	3.1	3.0	3.1	3.0	3.1
			個々の疑問・質問にも丁寧な対応をし、成績不振者には早め に対策を行う。	(31)	3.1	3.1	3.1	3.2	3.1
			評価項目や基準を適切に設定し、生徒に認識させる。	(32)	3.1	3.1	3.0	3.1	3.1
適 切 な 学 習 評 価	研究授業などの定着と充 実。	定期的な研究授業・研究協議を実施し、互いの指導力の向上 に努める。	個々の生徒の能力・努力が適切に評価されるように努める。	(33)	3.2	3.1	3.1	3.1	3.2
			(34)	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	
生 徒 指 導	基本的な生活習慣の 育 成	生徒の自主性をのばし、規 律ある生活態度が樹立で きるように積極的に指導す る。	授業や部活動等において、全職員で生徒指導に取り組む。	(35)	3.0	3.1	3.0	3.1	3.1
			諸規則違反はLHRや生徒会活動の中で集団の問題としてとら えさせ、一人ひとりが自分のこととして考えることによって自らの 力で解決させるように働きかける。	(36)	3.1	2.9	2.9	3.0	3.0
進 路 指 導	適切な進路指導	多種多様な希望の進路実 現を目指す。	進路情報を積極的に提示し、学年ごとに適した進路指導とガイ ダンスを推進する。	(37)	3.2	3.1	3.2	3.3	3.2
			就職・進学内定率100%を目指す。	(38)	3.3	3.2	3.3	3.5	3.6
特 別 活 動	特 別 活 動	工業高校らしい特色ある取 り組みを実践する。	実践的工業人育成のため、資格取得、インターンシップ、もの づくり教育の推進に努める。	(39)	3.1	3.2	3.2	3.4	3.4
			授業時数の確保も考慮に入れた、行事の精選を図る。	(40)	2.7	2.8	2.8	2.8	2.9
			体育祭(や工業祭)などの行事では、自主性を尊重し、工業高 校の特性を生かせるよう計画する。	(41)	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3
部 活 動	顧問間で連携し、目標に向かって積極的に活動する。	(42)	3.2	3.3	3.2	3.3	3.2		
<b>4 教育環境 学校の置かれている条件や環境に関わる教育的成果の評価</b>									
環 境 整 備	明 る い 学 校 環 境 の 整 備	公共心を育成する。	毎日の清掃の徹底と公共物を大切にすることを育て、気持ちの よい環境にする。	(43)	3.1	3.0	3.0	3.0	3.1
			教育に必要な施設、設備を整える。	(44)	3.0	3.0	3.1	3.0	3.1
情 報 イ ン フ ラ の 設 備 ・ 充 実	環境教育の推進	学校便りとホームページを 充実させる。	教育の推進に資する設備の整備を図る。	(45)	2.8	2.8	2.9	2.8	2.8
			HPの更新を定期的に行い、大工だより、進路だより等充実さ せ、学校の情報を積極的に発信する。	(46)	2.9	3.0	3.1	3.1	3.2
			進路情報を教室で検索できるようにする。	(47)	3.1	3.0	3.1	3.0	3.1
			文書の電子化を促進し、業務の効率化を目指す。	(48)	3.0	3.0	2.9	2.9	3.0
<b>5 開かれた学校づくり 保護者や地域等との連携における教育的成果の評価</b>									
開 け ら れ た 学 校	保 護 者 と の 連 携	協力体制を確立する。	保護者との連絡を密にし、生徒・保護者の悩みや相談に丁寧 な対応をする。	(49)	3.2	3.2	3.1	3.1	3.2
			公開講座を開催する。	(50)	2.8	2.8	2.9	2.8	3.0
			中高連携事業や広報活動を推進する。	(51)	3.2	3.1	3.1	3.1	3.3
			ボランティア・奉仕活動に取り組む。	(52)	2.7	2.8	2.7	2.7	2.6
<b>6 生徒の教育成果 学校教育の主たる知・徳・体の三分野からその学校の教育活動全般を通して生徒の教育的成果の評価</b>									
豊 かな 人 間 性 あ る 心	タフで思いやりの あ る 心	ルールを守り、困難に打ち勝つ大きな心を持っている。	相手の気持ちになって行動できている。	(53)	3.0	3.0	3.0	2.9	3.0
			自らの学習目標を設定している。	(54)	2.9	2.9	3.1	2.8	2.9
学 力 の 定 着 ・ 向 上	基礎基本の定着	真剣な態度で学習に取り組んでいる。	真剣な態度で学習に取り組んでいる。	(55)	2.7	2.8	2.7	2.8	2.6
			真剣な態度で学習に取り組んでいる。	(56)	2.9	2.9	2.8	3.0	2.9
健 康 ・ 体 力	健 康 管 理	自ら健康管理に努め、清潔安全と健康に配慮している。	自ら健康管理に努め、清潔安全と健康に配慮している。	(57)	3.1	3.2	3.1	3.0	3.1
			健全な生活習慣に努め、基礎体力の向上に努めている。	(58)	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1